

新年度スタート！

昨年度までの学び通信からリニューアルし、「学びの丘」として今年1年、学びに関する様々な情報をお伝えすることにしました。

この「学びの丘」では、生徒に向けた学習方法（家庭学習、ノートの取り方、定期テストに向けて…）などの紹介や、保護者に向けた学校の学習方針や各教科の取組、ご家庭での生徒との関わりなど、様々な視点から紹介していきたいと思えます。

また、生徒や保護者からの疑問、質問などにもお答えするなど、学校と生徒、学校と保護者とのコミュニケーションの場として活用できればと考えております。

今年一年間、よろしくお願ひ申し上げます。

今回のテーマ よく「学ぶ」

本年度の学びのポイント

○総合的な学習の時間の見直し

本年度から、本校での総合の取組について大幅に見直しをいたしました。

主なねらいは、「地域」を学ぶ場面を増やしたことです。根室・落石を見つめ直し地域とともに育つ生徒の育成を目指します。

○朝読書の実施

読書に親しむことで生徒の豊かな心情を培うことを主なねらいとします。積極的に読書

にかかわってほしいので、自ら進んで本に触れることや図書室、図書館バスの利用を働きかけます。

○家庭学習/放課後学習

朝学習の廃止に伴い、家庭学習や放課後学習の充実を図っていきます。

学力の確かな定着のためには、自発的な学習への意欲が欠かせません。自らに必要な学びを選択し、基礎・基本が必要な生徒は補充的な学習

を、応用力を高めたい生徒には発展的な学習など個々の生徒の実態に合わせた学習を担任、教科担任と連携し推進していきます。

昨年同様、数学科、英語科において、TTを実施したり、長期休業中の学びサポートに取り組んだり、様々なアプローチから生徒の「学び」を支援していきます。



「学ぶ」...初めの一步

新しい学年になって、気持ち新たに今日を迎えたことでしょう。

新しい教室、新しい教科書、新しい先生、新しいノート...こんなときだからこそ、新しいスタートを切るチャンスです。

去年までは苦手にしていた勉強も、いいスタートさえ切ることができれば...って思っている人も多いはず！

そんな皆さんにいろいろな形で学習をサポートしていくのがこの「学びの丘」です。

その第1回目は、初めの一步として、こんな所にチャレンジしてみませんか、アイデアを紹介していきます。

家庭学習のスタート

テスト前だけ勉強すれば大丈夫...なんて思っている人、本当に大丈夫？

家庭学習の目的は、大きく2つあります。

その日学習したことをもう一度振り返ること

人間の脳は覚えたことを忘れるようにできています。(せっかく学習したことを脳が忘れようとするなんて...本当なんです...)

そこで、忘れないための第一歩が、「その日のうちに復習」一度、学んだことを「思い出す」ことで、脳が「記憶しなければいけないものだ」と認識することに...これを繰り返していくことで、記憶は定着します。つまり、「忘れない」ということです。

学んだ知識を応用する

「授業で習った」で終わらせず、応用力を身に付けられるのも家庭学習の魅力。

習った問題の応用問題に取り組んだり、これから学ぶことを自分で調べてまとめたりと、様々です。

「学び」は好奇心の一つ。自分の興味のあるものは一生懸命覚えようと思えます。(ゲーム、有名人、趣味など)今はまだ興味が無くても、学んでみることで新たな発見をして、新たな興味がわくことだってあります。

スタートの「今」だからこそ、今まで取り組めなかった学習にチャレンジして、新たな発見に出会ってみよう。

CMではないですが、「いつやるか」...「今でしょう！」